

# 陸奥新報

4月24日  
火曜日

©陸奥新報社2012



## 光和コンピューター青森進出 全従業員を地元採用

立地計画発表

新規事業の立ち上げに伴って青森市に進出する光和コンピューター（本社東京都、柴崎

和博代表取締役）が23日、立地計画を発表した。操業は5月1日

月設立。出版産業で必要とされる販売管理などのシステム構築に携わる。資本金は3000万円、従業員数129人。売上高は2011年8月期で16億100万円。

この日、同市を訪れた柴崎代表取締役は、三村申吾知事、鹿内博市長と立地協定を結んだ後、「紙の生産量が多い青森県は出版業界と深い縁があるほか、東日本大震災でも示されたように誠実な人柄の地域」と、同市を新たな拠点に選んだ理由を述べた。

（下山和枝）

立地協定調印後に握手を交わす（左から）三村知事、柴崎代表取締役、寺川光男専務取締役、鹿内市長

順次拡大を目指す。同社は1991年4

埼玉、沖縄両県にも事業所を持つが、電子書籍化事業の立ち上げに加え、中長期プロジェクトである微弱無線を活用した認証技術の開発などの新たな拠点